

2. 建物補強の概要

※寸法、仕上は耐震診断用です。寸法は小数点以下第2位(第3位を四捨五入)としています。

補強計画図(1階)		全体補強計画案	グリッド幅(X): 0.96 m グリッド幅(Y): 0.96 m	岡山(補強) 第28-00号
床面積	法定床面積 128.47 m <sup>2</sup>	追加荷重用床面積 9.91 m <sup>2</sup>	建築面積 129.44 m <sup>2</sup>	
凡例	〰️:増築部分    ⊗:2階部分    ⊠:床下点検口    □:天井点検口    ○:通し柱    ▽:筋かい			
●:掃出開口窓	A 土壁5~7cm	2.8	J ラスボード(両面)	2.0
◎:腰付開口窓	B 土塗5~7cm(上部空き)	1.8	K 合板3mm+ラスボード	1.9
■:特定居室範囲	C 木摺モルタル+合板3mm	3.1	L モルタル+ラスボード	3.2
	D フレキ板(胴縁)	1.5	M 合板3mm(両面)	1.8
	E フレキ板(胴縁)+モルタル	3.7	N フレキ板(胴縁)+ラスボード	2.4
X方向壁長計	F 土壁5~7cm+モルタル	5.0	V グラスロック(真壁非耐力壁)両面	8.2
掃出窓	G 土壁5~7cm+筋かい30	4.7	W 構造用合板(耐力壁)両面	10.0
腰付窓	H モルタル+筋かい30×90	4.1	X 鉄筋ブレース(1間)(評価品)	4.1
壁長	I フレキ板(胴縁)+ラスボード	2.5	Y 構造用合板(耐力壁)+石膏ボード(大壁)	6.3
23.88	27.90			

注)この計画は耐震性能を確保するための補強方法の一例です。補強工事の施工前に補強箇所等の調査を行い、補強の位置や仕様等を確認して施工すること。耐震補強の詳細な仕様は(一社)日本建築防災協会の「木造住宅の耐震補強の実務」等による。また、特定居室部分の補強時には同時に家具等の転倒防止措置を行うこと。

方向別の合計長さを修正記入

構造用合板(耐力壁)両面 19.0  
鉄筋ブレース(1間)(評価品) 4.1  
構造用合板(耐力壁)+石膏ボード(大壁) 6.3

劣化箇所を明示

4分割ラインを明示

有効な耐力壁は判りやすく太く表示

増築部分を明示

補強箇所を明示

2階の位置を明示

各方向の最大寸法と4分割寸法を記載

Y方向壁長計	壁長	24.94	2.88	0.96	1.92	0.96	1.92	0.96	1.92	0.60	4.44	0.96	9.24
	腰付窓	7.68	1.92	2.88	2.88	3.00							2.88
	掃出窓	13.68	1.92	2.88	3.00								4.92

2. 建物補強の概要

※寸法、仕上は耐震診断用です。寸法は小数点以下第2位(第3位を四捨五入)としています。

補強計画図(2階)		全体補強計画案	グリッド幅(X): 0.96 m グリッド幅(Y): 0.96 m	岡山(補強) 第28-00号
床面積	法定床面積 31.46 m <sup>2</sup>	追加荷重用床面積	2階の短辺長さ: 4.80 m相当	
凡例	〰️:増築部分    ⊗:床下点検口    □:天井点検口    ○:通し柱    ▽:筋かい			
●:掃出開口窓	A 土壁5~7cm	2.8	Y 構造用合板(耐力壁)+石膏ボード(大壁)	6.3
◎:腰付開口窓	B 土塗5~7cm(上部空き)	1.8		
X方向壁長計				
掃出窓				
腰付窓				
壁長				
0.96	3.00	9.46		

注)この計画は耐震性能を確保するための補強方法の一例です。補強工事の施工前に補強箇所等の調査を行い、補強の位置や仕様等を確認して施工すること。耐震補強の詳細な仕様は(一社)日本建築防災協会の「木造住宅の耐震補強の実務」等による。

方向別の合計長さを修正記入

補強箇所数

- 壁補強 計 1箇所
- 柱補強 計 3箇所
- 筋かい補強 計 2箇所
- 接合部金物補強 計 3箇所
- 補強箇所を示す

劣化部分の補修箇所(状況確認が必要な場合)  
床たわみ部分  
間壁リブ

有効な耐力壁は判りやすく太く表示

追加荷重の算定根拠を明示

補強箇所を明示

各方向の最大寸法と4分割寸法を記載

1階追加荷重用床面積算定  
 $4.8 \times 4.8 + 2.88 \times 0.96 + 0.96 \times 2.88 = 27.53$   
 $27.53 \times 0.36(\text{耐震率}) = 9.91$   
 (耐震率適用荷重算定)  
 $2.88 \times 4.8 + 1.47 \times 0.96 + 0.96 \times 2.88 = 14.8$   
 $14.8 \times 0.36 = 5.33$   
 (耐震率適用荷重算定)  
 $5.33 + 4.58 = 9.91$

Y方向壁長計	壁長	7.68	4.80	0.96	1.92
	腰付窓	2.88		0.96	
	掃出窓				1.92